

世界遺産写真展 ―海外と日本の至宝 100の記憶―

趣 旨

2010年から、全国的に「世界遺産写真展―海外と日本の至宝 100の記憶―」を開催しています。これらの写真は、私ども世界遺産総合研究所の古田陽久所長が、海外と日本の世界遺産地、それに、世界遺産候補地にて、これまでに撮影してきた写真を中心に、在日大使館、政府観光局、都道府県、市町村などのご協力も得て、**世界の57の国と地域の世界遺産**の写真を対象に「海外と日本の至宝 100の記憶」として、監修したもので、社会貢献活動の一環として、位置づけています。

古田陽久は、「世界遺産」に関する講演会、勉強会や研修会、講座、シンポジウム、パネル・ディスカッション、報告会などを全国各地で実施していますので、そうした機会にも、併せて、ご利用いただければと思います。

目 的

世界遺産は、現在、世界の153の国と地域に936件あります。世界遺産は、国連の教育科学文化機関であるUNESCOの世界遺産条約に基づいて、世界的な「顕著な普遍的価値」を有する多様な自然遺産や文化遺産が「世界遺産リスト」に登録されている物件です。

世界遺産条約の目的は、「顕著な普遍的価値」(Outstanding Universal Value)を有する自然遺産および文化遺産を人類全体のための世界遺産として、破壊、損傷等の脅威から保護・保存することが重要であるとの観点から、国際的な協力および援助の体制を確立することを目的としています。

この「世界遺産写真展―海外と日本の至宝 100の記憶―」を通じて、地球上の「顕著な普遍的価値」を有する自然景観、地形・地質、生態系、生物多様性などの自然遺産、人類が残した「顕著な普遍的価値」を有する遺跡、建造物群、モニュメントなどの文化遺産、それに、自然遺産と文化遺産の両方の価値を有する複合遺産、また、これらのうち、様々な原因や理由で、「危機にさらされている世界遺産リスト」に登録されている危機遺産についても、幾つか、ご紹介したいと考えています。

また、これから、世界遺産登録をめざしている日本の世界遺産暫定リスト記載物件の12件もご紹介し、身近の貴重な自然環境や文化財などの未来遺産を守り、次世代に継承していくことの大切さも伝えていきたいと考えています。

展示物の構成

(1) 世界遺産 解説 6点

- 世界遺産とは
- 世界遺産の種類
- 世界遺産の数
- 世界遺産分布図
- 危機遺産分布図
- 日本の世界遺産

(2) 写真 (大きさ 6PW 額入り)

世界の57の国と地域の世界遺産

自然遺産 20件、文化遺産 68件、複合遺産 4件 (内 ★危機遺産 6件)

日本の暫定リスト記載物件

文化遺産関係 12件

<内訳>

海外の世界遺産 76物件

アフリカ地域 5件、アラブ地域 5件、アジア・太平洋地域 19件、
ヨーロッパ・北米地域 37件、ラテンアメリカ・カリブ海地域 10件

日本の世界遺産 16件

日本の暫定リスト記載物件 12件

合計 104件

各写真の下には、各物件のプロフィールの説明板があります。

■海外の世界遺産 76件

タンザニア	セレンゲティ国立公園	自然遺産	1981年
セネガル	ゴレ島	文化遺産	1978年
ザンビア/ ジンバブエ	モシ・オア・トゥニャ (ヴィクトリア瀑布)	自然遺産	1989年
南アフリカ	スタークフォンテンの人類化石遺跡	文化遺産	1999年/2005年
	ロベン島	文化遺産	1999年
チュニジア	ドゥッガ/トゥッガ	文化遺産	1997年
エジプト	アブ・シンベルからフィラエまでの ヌビア遺跡群	文化遺産	1979年
	ワディ・アル・ヒタン (ホウエール溪谷)	自然遺産	2005年
ヨルダン	ペトラ	文化遺産	1985年
エルサレム	エルサレム旧市街と城壁	文化遺産	1981年
		★【危機遺産】	1982年
イラン	ペルセポリス	文化遺産	1979年
アフガニスタン	バーミヤン溪谷の文化的景観と 考古学遺跡	文化遺産	2003年
		★【危機遺産】	2003年
ウズベキスタン	サマルカンドー文明の十字路	文化遺産	2001年
ネパール	サガルマータ国立公園	自然遺産	1979年
インド	タージ・マハル	文化遺産	1983年
タイ	アユタヤの歴史都市	文化遺産	1991年
マレーシア	キナバル公園	自然遺産	2000年
カンボジア	アンコール	文化遺産	1992年
フィリピン	コルディリエラ山脈の棚田	文化遺産	1995年
		★【危機遺産】	2001年
インドネシア	プランバナン寺院遺跡群	文化遺産	1991年
中国	秦の始皇帝陵	文化遺産	1987年
	九寨溝の自然景観および歴史地区	自然遺産	1992年
	樂山大仏風景名勝区を含む 峨眉山風景名勝区	複合遺産	1996年
韓国	宗廟	文化遺産	1995年
	慶州の歴史地域	文化遺産	2000年
	高敞、和順、江華の支石墓	文化遺産	2000年

オーストラリア	グレート・バリア・リーフ ウルル・カタ・ジュタ国立公園	自然遺産 1981年 複合遺産 1987年/1994年
ギリシャ	シドニーのオペラ・ハウス アテネのアクロポリス	文化遺産 2007年 文化遺産 1987年
マルタ	ヴァレッタの市街	文化遺産 1980年
トルコ	イスタンブールの歴史地区	文化遺産 1985年
スペイン	ギョレメ国立公園とカッパドキア セビリア大聖堂、アルカサル、 インディアス古文書館 ドニャーナ国立公園	複合遺産 1985年 文化遺産 1987年 自然遺産 1994年/2005年
フランス	アントニ・ガウディの作品群 モン・サン・ミッシェルとその湾 ポン・デュ・ガール (ローマ水道)	文化遺産 1984年/2005年 文化遺産 1979年/2007年 文化遺産
イギリス	ストーンヘンジ、エーブベリーおよび 関連の遺跡群 ウエストミンスター・パレス、ウエストミンス ター寺院、聖マーガレット教会 王立植物園キュー・ガーデン	1985年/2007年 文化遺産 1986年 文化遺産 1987年
イタリア	ローマの歴史地区 ヴェネチアとその潟 ピサのドゥオモ広場	文化遺産 2003年 文化遺産 1980年/1990年 文化遺産 1987年 文化遺産
ドイツ	ポンペイ、ヘルクラネウム、トッレ・アヌンツ ィアータの考古学地域 ケルンの大聖堂	1987年/2007年 文化遺産 1997年 文化遺産 1996年
オランダ	ドローフマカライ・デ・ベームステル (ベームスター干拓地)	文化遺産 1999年
ベルギー	ブルージュの歴史地区 ルクセンブルグ市街、その古い町並みと要塞都 市の遺構	文化遺産 2000年 文化遺産 1994年
スイス	ベルンの旧市街 レーティッシュ鉄道 シェーンブルン宮殿と庭園	文化遺産 1983年 文化遺産 2008年

オーストリア	プラハの歴史地区	文化遺産	1996年
チェコ	ドナウ川の河岸、ブダ王宮の丘と	文化遺産	1992年
ハンガリー	アンドラーシ通りを含むブダペスト	文化遺産	1987年／2002年
クロアチア	ドブロブニクの旧市街	文化遺産	1979年／1994年
ボスニアヘルツェゴヴィナ	モスタル旧市街の古橋地域	文化遺産	2005年
グルジア	ムツヘータの歴史的建造物群	文化遺産	1994年
		★【危機遺産】	2009年
リトアニア	ケルナヴェ考古学遺跡（ケルナヴェ文化保護区）	文化遺産	2004年
スウェーデン	エンゲルスベルクの製鉄所	文化遺産	1993年
ノルウェー	西ノルウェー・フィヨルド	自然遺産	2005年
アイスランド	シンクヴェトリル国立公園	文化遺産	2004年
カナダ	スカン・グアイ	文化遺産	1981年
	カナディアン・ロッキー山脈公園	自然遺産	1984年／1990年
	オールド・ケベックの歴史地区	文化遺産	1985年
	グランド・キャニオン国立公園	自然遺産	1979年
アメリカ合衆国	自由の女神像	文化遺産	1984年
	ハワイ火山国立公園	自然遺産	1987年
メキシコ	テオティワカン古代都市	文化遺産	1987年
ベリーズ	ベリーズ珊瑚礁保護区	自然遺産	1996年
		★【危機遺産】	2009年
キューバ	オールド・ハバナと要塞	文化遺産	1982年
ホンジュラス	コパンのマヤ遺跡	文化遺産	1980年
エクアドル	ガラパゴス諸島	自然遺産	1978年／2001年
ペルー	クスコ市街	文化遺産	1983年
	マチュ・ピチュの歴史保護区	複合遺産	1983年
チリ	ハンバーストーンとサンタ・ラウラの硝石工場	文化遺産	2005年
		★【危機遺産】	2005年
ブラジル	イグアス国立公園	自然遺産	1986年
アルゼンチン	ロス・グラシアレス	自然遺産	1981年

■日本の世界遺産 16件

知床	自然遺産	2005年
白神山地	自然遺産	1993年
平泉－仏国土（浄土）を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群－	文化遺産	2011年
日光の社寺	文化遺産	1999年
小笠原諸島	自然遺産	2011年
白川郷・五箇山の合掌造り集落	文化遺産	1995年
古都京都の文化財 （京都市、宇治市、大津市）	文化遺産	1994年
法隆寺地域の仏教建造物	文化遺産	1993年
古都奈良の文化財	文化遺産	1998年
紀伊山地の霊場と参詣道	文化遺産	2004年
姫路城	文化遺産	1993年
広島県の平和記念碑（原爆ドーム）	文化遺産	1996年
厳島神社	文化遺産	1996年
石見銀山遺跡とその文化的景観	文化遺産	2007年
屋久島	自然遺産	1993年
琉球王国のグスク及び関連遺産群	文化遺産	2000年

■日本の世界遺産暫定リスト記載物件 12件

北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群	文化遺産関係	2009年
金を中心とする佐渡鉱山の遺産群	文化遺産関係	2010年
富岡製糸場と絹産業遺産群	文化遺産関係	2007年
国立西洋美術館本館（ル・コルビュジェの建築作品）	文化遺産関係	2007年
古都鎌倉の寺院・神社ほか	文化遺産関係	1992年
富士山	文化遺産関係	2007年
彦根城	文化遺産関係	1992年
飛鳥・藤原の宮都とその関連遺産群	文化遺産関係	2007年
百舌鳥・古市古墳群	文化遺産関係	2010年
宗像・沖ノ島と関連遺産群	文化遺産関係	2009年
九州・山口の近代化産業遺産群	文化遺産関係	2009年
長崎の教会群とキリスト教関連遺産	文化遺産関係	2007年

図録 展示する写真の解説資料として「世界遺産フォトス 第3集 海外と日本の至宝 100の記憶」を作成しています。

費用負担 パネル等の輸送費用（往復）は、主催者負担。その他は、ご相談。

備考 古田陽久が撮影した国内外の世界遺産地や世界遺産候補地の写真の所蔵は、約500点あります。

<開催実績① 2009～2010年 岩手県一戸町>

第1弾は、2015年の第39回世界遺産委員会での世界遺産登録をめざす「北海道・北東北を中心とした縄文遺跡群」の構成資産の一つである「御所野縄文遺跡」がある岩手県一戸町で開催し、大変好評でした。

主催者：御所野縄文博物館、一戸町教育委員会 **共催**：岩手県教育委員会

後援：岩手県ユネスコ協会連盟、NHK盛岡放送局、岩手日報社、デーリー東北新聞社、河北新報社盛岡総局

期間	会場
2009年12月19日(土)～12月25日(金)	一戸町コミュニティセンター
2010年1月4日(月)～1月16日(土)	一戸町町民文化センター
2010年1月19日(火)～1月29日(金)	一戸中学校
2010年2月2日(火)～2月10日(水)	鳥海小学校
2010年2月16日(火)～2月26日(金)	奥中山中学校
2010年3月2日(火)～3月12日(金)	小鳥谷中学校
2010年5月7日(金)～14日(金)	一戸南小学校
2010年5月27日(木)～6月11日(金)	一戸小学校
2010年6月15日(火)～7月2日(金)	鳥越小学校
2010年7月6日(火)～22日(木)	小鳥谷小学校
2010年7月24日(土)～8月16日(月)	御所野縄文博物館
2010年8月26日(木)～9月10日(金)	奥中山小学校
2010年9月14日(火)～28日(火)	一戸高等学校

<岩手県一戸町コミュニティセンター>



<一戸中学校>



<小鳥谷中学校>



<鳥海小学校>



<一戸南小学校>



<御所野縄文博物館>



実施報告書： 世界遺産写真展を見ての感想等は、
世界遺産登録推進事業実施報告書「世界遺産写真展―海外と日本の至宝 100の記憶―」
として、纏められています。

<開催実績② 2011年 大阪府立大型児童館（通称：ビッグバン） 大阪府堺市>

主催者： 大阪府立大型児童館（通称：ビッグバン）

開催期間： 2011年4月12日（火曜日）～6月5日（日曜日）

対象： 近畿圏、関西圏、大阪府にお住まいの大人、子供

備考： ビッグバンについては、2005年9月10日～10月30日に、体験学習イベント「日本と世界の世界遺産展」（12ヶ所+34ヶ所 合計46ヶ所）を開催した実績があり、今回の「世界遺産写真展」（世界の56の国と地域）の開催についても、快くお引き受け下さいました。



展示の様子：







広報パンフレット：主催者が用意。

大阪府立大型児童館 **あそぼう!まなぼう!たのしもう!**

ビッグバン

Children's Museum Big Bang

2011 April&May **4・5月**

イベントスケジュール

スイス
レーティッシュ鉄道
ベルニナ線

ベルー
マチュ・ピチュ

広島
平和記念碑(原爆ドーム)

インド
タージ・マハル

紀伊山地
那智原始林、那智大海、
熊野那智大社

ギリシャ
パルテノン神殿

世界と日本にたくさんある
世界遺産の中から選りすぐり、
写真で分かりやすく展示します。
世界遺産登録をめざす、
未来に引き継いでいきたい
日本の遺産もご紹介。
みんなはいくつ知っているかな?

世界遺産写真展

4/12(火)
6/5(日)

世界遺産総合研究所

特別ワークショップ

仁徳陵古墳を学ぼう! 歩こう!

世界遺産登録をめざす百舌鳥古市古墳群周辺を
ボランティアガイドと一緒に散策しませんか?

コース
仁徳陵古墳→畿垣万葉歌碑→自転車博物館→堺市茶室

日時 5/15(日) 10:30~12:30(予定)

集合場所 大仙公園観光案内所前

対象 先着15組のご家族

申込方法 ビッグバン(072-294-0999)までお電話下さい。

費用 無料(自転車博物館、茶室は各自実費負担)

協力
NPO法人
堺観光
ボランティア
協会

■ 入館料: 幼児(3才以上)400円・小学生600円・中学生800円・大人1,000円 ■ 開館時間: 午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

■ 休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌火曜日)、春休み中の月曜日(4/4)と5月は休まず開館します。

<開催実績③ 2011年 射水市高周波文化ホール 市民ホール<富山市射水市>

主催者： 社団法人射水青年会議所

開催期間： 2011年11月3日（祝日・木曜日）

対象： 富山県射水市と周辺都市にお住まいの大人、子供

備考： <基調講演> 世界遺産から学ぶまちづくり～そのまちに住む人々が魅力をつくる～

<時間> 15:00～17:30

<講師> 古田 陽久 世界遺産総合研究所所長

まちの魅力は市民の魅力

入場
無料

～果敢な未来のために今できること～ 2011年 11月3日 (日・祝)

1 巨大射水マップを作ろう

参加者大募集!!

貴族から感じている射水の魅力を写真や
イラストを付けて皆さんの力で完成させます。
当日は射水の魅力を伝える写真を持参して
ご参加下さい。
(写真はご提供していただく形となります。)

写真はHPだけでなく、
●青年会議所事務局
●射水市各庁舎(0777)でも募集しております。



時間 9:00～15:00まで

場所 射水市高周波文化ホール
市民ホール

(旧新演中央文化ホール)

会場へのアクセス
高周波文化ホール



万葉館新可入口より徒歩6分

2 「世界遺産写真展

—海外と日本の至宝100の記憶—

時間 9:00～17:30

両日
開催

3 基調講演

時間 15:00～17:00 受付14:30～
場所 小ホール

両日
開催

平泉(岩手県)の文化遺産や水鏡(東京都)が新たに世界遺産として
登録され、にわかに注目を集めています。
魅力ある地域に住む人々の誇りや活動を通じて射水にある魅力を伝えるために
どのように行動していく必要があるのか地域の魅力とは何かをお伝えします。



講師

世界遺産総合研究所 所長
ふるた はるひさ

古田 陽久氏

1961年 広島県尾道市生まれ。1974年 慶応義塾大学経済学部卒。日本における世界遺産研究の先駆者の一人で、「世界遺産学」を提唱し、1996年 世界遺産総合研究所を設立、所長職務。最近では、その活動が全国的、国際的に展開している。現在、広島市佐伯区在住。

席に限りがありますのでお申し込みはお早めに！ホームページ・FAXからもお申し込み頂けます。

◆申込 FAXしてください(FAX:0786-84-3869)

個人情報の取り扱いについて：皆様からお預かりした個人情報は当青年会議所の事務の
目的以外に使用することはありません。

ご参加者氏名	連絡先TEL
計 名	— —

この世の真日本大賞状により表彰された方々に喜んでお見舞い申し上げます。



参考文献

- 世界遺産データ・ブックー2012年版ー（2011年8月）
- 世界遺産事典ー936全物件プロフィールー2012改訂版（2011年9月）
- 世界遺産マップスー地図で見るユネスコの世界遺産ー2011改訂版（2010年10月）
- 世界遺産ガイドー自然遺産編ー2010改訂版（2009年12月）
- 世界遺産ガイドー文化遺産編ー2010改訂版（2010年2月）
- 世界遺産ガイドー複合遺産編ー2010改訂版（2010年3月）
- 世界遺産ガイドー危機遺産編ー2010改訂版（2009年9月）
- 世界遺産入門ーユネスコから世界を学ぶー（2007年3月）
- 世界遺産ガイドー世界遺産の基礎知識ー2009改訂版（2008年10月）
- 世界遺産ガイドー日本編ー2012改訂版（2011年10月）

監修者 プロフィール

古田 陽久（ふるた・はるひさ）

世界遺産総合研究所 所長

1951年広島県呉市生まれ。1974年慶応義塾大学経済学部卒業、1990年シンクタンクせとうち総合研究機構を設立。日本における世界遺産研究の先駆者の一人で、「世界遺産学」を提唱し、1998年世界遺産総合研究所を設置、所長兼務。最近では、「富士山シンポジウム2006」、「2006年日豪交流年（YOE）事業」、「第3回世界自然遺産会議＜中国・峨眉山＞2007」、「2008年富士山憲章制定10周年記念フォーラム」、「2009年第4回無形文化遺産委員会アブダビ会議」、「2010年第34回世界遺産委員会ブラジリア会議」、「2011年第35回世界遺産委員会パリ会議」など、その活動を全国的、国際的に展開している。現在、広島市佐伯区在住。

【専門分野】

世界遺産制度論、世界遺産論、自然遺産論、文化遺産論、危機遺産論、地域遺産論、日本の世界遺産、世界無形文化遺産、世界遺産と教育、世界遺産と観光、世界遺産とまちづくり、環境政策論、文化政策論、環境文化論等。

【監修・著書】

「世界遺産入門－ユネスコから世界を学ぶ－」、「世界遺産概論＜上巻＞＜下巻＞」、「日本の世界遺産＜東日本編＞＜西日本編＞」、「世界遺産学のすすめ－世界遺産が地域を拓く－」、「世界遺産データ・ブック」、「世界遺産事典」、「世界遺産ガイド」シリーズ、「誇れる郷土ガイド」シリーズなど多数。

【執筆】

日本政策金融公庫調査月報「連載『データで見るお国柄』」（2011年4月号～）、「世界遺産を活用した地域振興－『世界遺産基準』の地域づくり・まちづくり－」（月刊「地方議会人」2011年9月号）、中日新聞・東京新聞サンデー版「大凶解危機遺産」（2009年8月23日朝刊）、「現代用語の基礎知識2009」（自由国民社）世の中ペディア「世界遺産」など多数。

【ホームページ】

「世界遺産と総合学習の杜」<http://www.wheritage.net/>

本件についての問い合わせ

世界遺産総合研究所 事務局 wheritage@tiara.ocn.ne.jp

〒731-5113 広島市佐伯区美鈴が丘緑三丁目4番3号 電話ファックス 082-926-2306

年 月 日

シンクタンクせとうち総合研究機構 事務局御中

電話 FAX 082-926-2306 Eメール wheritage@tiara.ocn.ne.jp

申請者：

**世界遺産写真展－海外と日本の至宝 100 の記憶－
展示物貸出し申請書**

下記の事項に留意し、展示物の貸出しを申請致します。

記

貸出し期間： 年 月 日 ～ 年 月 日
運送費着払いでの申請者指定場所への搬入日： 年 月 日
展示期間： 年 月 日 ～ 年 月 日
展示場所： 年 月 日 ～ 年 月 日

以 上

留意事項

- ①損傷、紛失などの場合は直ちに連絡すること。修復費用は利用者負担。
- ②許可なく転貸ししたり複製しない。
- ③使用後は速やかに当方の指定先へ申請者の費用負担で返却。

